

会 議 録

会議の名称	第1回行田市日本遺産推進協議会
開催日時	平成29年 5月30日(火) 開会：午前10時00分 ・閉会：午前11時30分
開催場所	市役所305会議室
出席者(委員)氏名	工藤正司会長、小川雅以委員、山本栄治委員、山崎功一委員、栗原喜文委員(代理 小池氏)、中村洋子委員、劔持和夫委員、増田博行委員、坂本昌己委員(代理 新井氏)、小森谷賢一委員、関義則委員、吉田正委員
欠席者(委員)氏名	阿久津彰男委員、持田朋春委員
出席者(オブザーバー)氏名	行田商工会議所青年部：丸山靖雄副会長 行田青年会議所：佐野友昭理事長 ものづくり大学：窪田岳領入試課長 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク：朽木宏代表理事 NPO法人魅力創造倶楽部：町田光理事 NPO法人行田観光物産会：戸塚昌利代表理事
事務局	総合政策部：樋口部長 企画政策課：岩田課長、川上主幹、横倉主査、沼尻主事、福田主事 商工観光課：森原課長 都市計画課：五十幡課長 学校教育課：佐藤課長 文化財保護課：中島課長 郷土博物館：鈴木副館長
会議内容	(1)協議会規約(案)について (2)役員を選出について (3)平成29年度事業計画(案)について (4)平成29年度収支予算(案)について
会議資料	(資料名・概要等) ・次第 ・出席者名簿 ・行田市日本遺産推進協議会 議案書 ・資料1 現在の取組と今後のまちづくりについて ・資料2 平成29年度事業の概要(参考資料) ・資料3 日本遺産ロゴマークについて ・認定申請書
その他必要事項	傍聴者2名 報道機関4社

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	<p>1. 開 会</p> <p>2. 市長あいさつ ・工藤市長あいさつ</p> <p>3. 委員紹介 ・委員及びオブザーバー紹介</p>
事務局	<p>4. 日本遺産認定の内容について ＜認定申請書に基づき説明＞</p>
事務局	<p>5. 現在の取組と今後のまちづくりについて ＜資料1に基づき説明＞</p>
小川委員	<p>・イベントの開催などを通じて、足袋や着物の着用を促し、時間を掛けてでも和文化を再興していきたい。</p>
吉田委員	<p>・他の観光地の事例として、観光資源の充実により、市のブランドが高まり観光客が増加したものの、それを受け入れる体制が整っていなかったために、かえって悪い印象を与えてしまうことがある。</p> <p>・駐車場やトイレ、交通アクセス、土産品、食事など、おもてなし体制の整備が重要である。</p>
中村委員	<p>・本市には、駐車場とトイレが不足していると感じる。</p> <p>・商店の方々に観光客へのトイレ利用について、ご協力いただき、街なかにトイレ案内を表示するなどできればよい。</p> <p>・ウォーキングやランニングをする際に、5本指ソックスやランニング足袋を履くと大変快適である。このことをもっと若い世代にも積極的にPRできればよい。</p>
小川委員	<p>・ビジョンについて、はじめに国内外への情報発信となっているが、受入体制が整ってからの方がよいのではないか。</p>
事務局	<p>・新たな駐車場や交通アクセス等の整備は時間を要するため、長期としたところだが、既存施設等を有効活用した受入体制の整備については、情報発信と同じく、短期に取組むこととしている。</p> <p>・情報の鮮度というものもあり、スピード感を持って、市民の皆様はもちろん、市内外へのPRを実施しているところである。</p> <p>・まず、行田市に興味を持ち、来訪いただき、今後リピーターやファンになっていただける可能性のある方の声も伺いながら、適切な整備を早急に進めてまいりたい。</p>
小川委員	<p>・トイレ整備について、公共施設は施設ごとに関いている時間帯しか利用できない。</p>

小川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、商店などは奥まっけていて、一般の観光客からすると入りにくいのではないか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認定申請書にも明記しているが、間口が狭く奥行きが長い短冊形の敷地が通り沿いに並ぶ街並みは、本市の特徴であり、観光客を案内した際にも、大変喜んでいただいたところである。</li> <li>・商店の方々にもご協力いただき、おもてなし体制を整えてまいりたい。</li> </ul>
小川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の代表的な観光施設のデータを集計したことがあるが、郷土博物館の利用者が一番多い。</li> <li>・しかしながら、博物館に近い第二駐車場は台数が少なく、第一駐車場は場所が分かりにくい上、道路幅員が狭いと感じる。</li> </ul>
朽木代表理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の代表的な観光地である川越市においては、街並みを守るために、パークアンドライドや一方通行化など、なるべく道路を拡張しない工夫をしている。</li> <li>・観光や景観保護など、様々な視点によって、見方が変わる。</li> <li>・先進地視察として、川越市に伺うのもよいのではないか。</li> </ul>
戸塚代表理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客に好印象を与えられるものとしては、景色や食事だけでなく、その土地の方々の人柄が大きいと考える。</li> <li>・商人向けの勉強会などを開催していただきたい。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いただいたご意見については、貴重なご意見として承る。</li> </ul>
事務局	<p><b>6. 議 事</b></p> <p><b>(1)協議会規約（案）について</b></p> <p>&lt;議案書 議案第1号に基づき説明&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原案のとおり承認された。</li> </ul>
工藤会長	<p><b>(2)役員を選出について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規約に基づき、会長の指名により、職務代理者を小川委員、監事を小森谷委員、吉田委員の2名とする。</li> </ul>
事務局	<p><b>(3)平成29年度事業計画（案）について</b></p> <p><b>(4)平成29年度収支予算（案）について</b></p> <p>&lt;議案書 議案第3号及び第4号に基づき説明&gt;</p>
小川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業については、国からの補助金の枠が決まっていることから、実施するものか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の範囲で実施するものでなく、日本遺産を活用した取組を推進するために、市が必要な事業を挙げたものである。</li> <li>・原案のとおり承認された。</li> </ul>

事務局

7. その他

○日本遺産ロゴマークについて

<資料3に基づき説明>

- ・地域活性化のために、積極的にご活用いただきたい。

○今後の予定について

- ・第2回協議会については、8月上中旬を予定しており、詳細が決定次第、追ってご連絡させていただく。

< 閉 会 >